

珠洲大谷川水系珠洲大谷川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



珠洲大谷川水系珠洲大谷川洪水浸水想定区域(想定最大規模)

1. 説明文
 (1)この図は、珠洲大谷川水系珠洲大谷川の河川管理区域について、水防法の規定により指定された想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図です。
 (2)この洪水浸水想定区域(想定最大規模)は、指定地点の河川の整備状況を踏まえ、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、堤防の破壊、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫、土砂の流入等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項
 (1)作成主体 石川県
 (2)指定年月日 令和7年5月30日
 (3)告示番号 石川県告示第160号
 (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号
 (5)対象となる河川 珠洲大谷川 管理区域上流側から海まで
 (6)指定の前提となる降雨 流域全体に24時間で総雨量813mm
 (7)関係市町 珠洲市
 (8)その他計算条件
 ○氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。
 ○計算メッシュの地盤高は、基盤地図情報(数値標高モデル)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、地形による影響が表れていない場合があります。

○この図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図2500を使用しています。
 (測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R7.0h.75)
 測量法に基づき電子地図2500を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。
 ○この洪水浸水想定区域図は、国土交通省国土地理院が実施する航空レーザ測量データ(測定完了版)を利用したものです。



凡例

浸水深

- 0.5m未満の区域
- 0.5m ~ 3.0m未満の区域
- 3.0m ~ 5.0m未満の区域

市町村界

洪水浸水想定区域の指定の対象となる県管理河川